

要保存

令和2年度 緊急時の対応について (令和2年6月25日追記)

児童の安全を最優先に考えています。状況に応じて臨機応変に対応します。

1 登校前(6:30の時点で)の対処行動

松戸市立栗ヶ沢小学校

	緊急を要する状況	児童の対処行動	家庭・保護者の対処行動	学校の対処対応
登校前	◆大規模地震発生時震度5弱以上 松戸 柏 流山 鎌ヶ谷 市川 三郷 葛飾区 ◆地震等の警戒宣言 その他非常事態	登校せず自宅待機	自宅待機への対応	○メールで休校連絡 給食中止 ○配信遅延や配信不可の場合があるので、メールが届かない時はご家庭の判断を優先してください ○前もって指示を出すこともあります
	◆各警報(千葉県北西部) 暴風雨 雷 ◆台風 ◆竜巻・突風	登校せず自宅待機 警報解除後は安全に注意して登校	自宅待機への対応 警報解除後は通学路の安全を確認して登校させる	○メールで休校連絡の場合もある 給食は中止する ○配信遅延や配信不可の場合があるので、メールが届かない時は、 安全第一にご家庭の判断を優先 してください ○前もって指示を出すこともあります
	◆各警報(千葉県北西部) 大雨 洪水 大雪	保護者の判断による	保護者の判断で通学路の安全を確認して登校させる、または自宅待機	○自然災害等不可抗力により登校できないときは、遅刻や欠席扱いにしません ○朝の課外活動は行いません
	◆各注意報(千葉県北西部) 暴風雨 雷 大雨 洪水 大雪 竜巻・突風	原則は通常通り登校	保護者の判断で、時間をずらして登校可	○学校からの連絡は原則行いません ○遅刻や欠席扱いにしません ○朝の課外活動は行いません
	◆不審者等近隣の事件事故 「近隣」の範囲は学区および隣接区域(状況による)	原則は通常通り登校 7:50~8:10の間にまとまって登校	保護者の判断で、時間をずらして登校させるのも可 できれば付き添いをお願いします	○学校からの連絡は原則行いません ○遅刻や欠席扱いにしません ○朝の課外活動は行いません
	◆新型コロナウイルス感染症 陽性者発生	登校せず自宅待機	自宅待機への対応	○メールで休校連絡 ○臨時休校の対応 ○関係機関への連絡

2 在校中の対処行動 ※「集団下校」は職員が引率します。「一斉下校」では、引率はしませんが、できるだけ児童がそろって下校します。

在校中	◆大規模地震発生時震度5弱以上 松戸 柏 流山 鎌ヶ谷 市川 三郷 葛飾区	学校待機 引き取りを待つ	震度5弱以上の地震発生時はできるだけ早く児童の引き取りに学校へ来るようお願いいたします	○メール連絡の配信遅延や連絡不可の場合があるので連絡がなくてもすぐに引き取りに来てください ○回線確保のため電話連絡はひかえてください ○引き取りまで児童を学校で保護しますが児童の不安を最小にするためにもできるだけ早く引き取りをお願いします
	◆地震等の警戒宣言 ◆その他非常事態 ◆各警報 暴風雨 雷 大雨 洪水 大雪 ◆台風接近 ◆竜巻・突風	状況による判断 授業時間を短縮し 下校時刻を早めることがあります	緊急時にも自宅へ入れるように日頃から対応を 対応が難しいときは学校待機、通常の下校時刻に下校させるか、引き取りをお願いすることがあります	○メールで連絡 給食実施後早い時刻に下校することもあります ○状況に応じて以下の対応ができるよう校長が判断 ①保護者による引き取り ②職員の引率による集団下校 ③時間方面をそろえて全校・学年一斉に下校
	◆各注意報 暴風雨 雷 大雨 洪水 大雪 竜巻・突風	状況を見ながら通常通り下校 課外活動は中止することがあります	できるだけ外出をひかえ、対応できるようにご協力ください	○学校からの連絡は原則行いません ○状況に応じて時間と方面をそろえて全校・学年一斉に下校の対応をとることがあります
	◆不審者等近隣の事件事故	状況による判断 まとまって下校	できるだけ外出をひかえ 対応できるようにご協力ください	○メールで連絡 給食実施後早い時刻に下校することもあります ○状況に応じて以下の対応ができるよう校長が判断 ①保護者による引き取り ②職員の引率による集団下校 ③時間方面をそろえて全校・学年一斉に下校
	◆新型コロナウイルス感染症 陽性者発生	学校待機 <u>引き渡しによる下校</u>	引き渡しへの対応	○メールで連絡 ○保護者が来校できない場合の預かり体制 ○臨時休校の対応 ○関係機関への連絡

※児童に新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した場合は、速やかに学校に連絡してください。 047(341)2640

※夜間や休日に陽性が判明した場合は、「新型コロナウイルス感染拡大防止専用電話」に連絡してください。 070-2483-8494

3 登下校中の対処行動

児童とどうするかご家庭で決めておいてください。登下校はいつでも決まった通学路を通るようにさせてください。

- ①自宅に保護者等が不在の時は学校、またはあらかじめ約束のできている近隣の親戚知人宅へ行く
- ②自宅か学校のどちらか近い方へ行く
- ③登下校中に雷が鳴ったら木のそばには行かず、近くの建物の中に避難する
- ④急に周囲が暗くなり、冷たい風が吹いてきたら突風や竜巻の恐れがあるので、近くにあるじょうぶな建物に入って避難する

4 課外時間外に大震災が発生したときの対処行動 連絡があるまで「自宅等安全な場所で待機」とする（平成29年度より追加）

5 「Jアラート」発信時の対応について（平成29年11月1日追加）

学校における北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応例について

1 児童生徒への指導

児童生徒の実態に応じ、必要以上に不安にさせることがないように十分に配慮した上で、次の内容について指導する。

(1) Jアラートを活用した緊急情報が発信された場合

【屋外にいる場合】

- 校地内にいる場合は、校舎内に避難する。
- できるだけ頑丈な建物や地下街などに避難する。
- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。

【屋内にいる場合】

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

(2) ミサイルが着弾した場合

【屋外にいる場合】

- 口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋又は風上に避難する。

【屋内にいる場合】

- 換気扇を止め、窓を閉め、できれば目張りをして室内を密閉する。

2 Jアラートを活用した緊急情報が発信された場合の登下校について

学校は情報収集に努め、地域の安全が確認できるまでは、自宅待機として登校を遅らせる、下校させずに学校に待機させるなど、屋外に児童生徒が出ている状況にならないように対処する。